取扱説明書NS-2011R

4CHスタンダードデジタルビデオレコーダー

Ver.1311

4CH STAND ALONE HDD RECORDER

ごあいさつ

この度は 4CH デジタルビデオレコーダー NS-2011R をお買い上げいただき、
ありがとうございます。
電気製品は正しく取り扱うことでより安全にご使用いただけます。間違った使い方は、
火災や感電による人身事故につながることがあります。このような事故を防ぐためにも
この取扱説明書をよくお読みの上、注意事項を必ず守り安全に正しくお使いください。
お読みになった後は、保証書と一緒に大切に保管して、必要な時にお読みください。

本説明書をお読みになる前に

・本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
・本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたらご連絡ください。
・本書の内容の一部または全部を無断で複写することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止されています。また、無断転載は固くお断りいたします。
・機器の故障や誤作動、あるいは万が一発生した損害及び、映像の損失などの逸失利益及び機器の設置（取り付け取り外しなど）により建物等への損傷やその他の損害について、弊社及び販売店は一切その責任を負いかねますので予めご了承願います。
・本製品は映像を録画する装置であり、防犯機器ではありません。

設置に関する注意事項

本製品は、記録媒体にハードディスクを使用しております。一般的に、ハードディスクは
静電気や電磁ノイズの影響を受け易くなっておりますので、設置にあたって本取扱説明書
5ページの1-2、設置場所の確認をお願い致します。

ハードディスクに関する留意点

本製品は、記録媒体に500GBハードディスクを使用しています。
一般的にハードディスクは、振動、衝撃などの物理的耐久性、電源の入切などによる
電気的耐久性が低く、永久的に使用可能な媒体ではありません。(消耗品に分類されます)
作動時間が2万時間を越えた頃より書き込みエラーが発生しやすくなり、3万時間を越える
とヘッドやモーターの劣化などにより寿命に至ります。大切な録画データを破損、損失させない為にも、機器周辺温度を25℃以下に保ち、18,000時間を目安にハードディスクを
交換することをお奨め致します。
(時間は目安であり、寿命を保証するものではありません)
ハードディスクの交換については、本取扱説明書の6ページを参考にして交換されるか、
別途販売店にご相談願います。尚、交換費用は有償となりますので予めご了承願います。
修理の際に、ハードディスクの初期化を行う場合がありますが、その場合ハードディスク
に記録されたデータは、全て消去されますのであらかじめ了承願います。

目次

■ごあいさつ …… 1
■目次 …… 2
■安全にお使いいただくために …… 3-4
■1　導入
1−1:出荷時設定 …… 5
1−2:設置場所の確認 …… 5
1−3:特徴 …… 5
1−4:箱の中身を確認しましょう …… 6
■2　接続
2−1:接続図 …… 7
2−2:接続方法 …… 7
■3　構成
3−1:フロントパネル …… 8
3−2:バックパネル …… 9
■4　設定
4−1:モニター表示及び録画状況 …… 10
4−2:メイン設定メニュー操作 …… 10
4−3:カメラ画像設定 …… 11
4−4:録画設定 …… 11
4−5:動体感知録画設定 …… 12
4−6:表示画面設定 …… 12
4−7:音声設定 …… 12
4−8:システム設定 …… 12-14
4−9:時間指定再生 …… 15
4−10:表示言語 …… 15
4−11:設定終了 …… 15
■5　様々な操作
5−1:バックアップファイルの作成 …… 16
5−2:バックアップファイルの再生 …… 17-18
■6　トラブルシューティング　Q&A …… 19
■7　仕様及び録画時間 …… 20
■保証規定 …… 21
■保証書 …… 22

絵表示について

この取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分けしています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告　人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

注意　人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味（絵表示の一例です）

△記号は、気をつける必要があることをあらわしています。

⃠記号は、してはいけないこと（左の図の場合は分解禁止）を表しています。

●記号は、しなければならないことを表しています。

警告

■電源は15A以上、家庭用100Vのコンセント以外で使用しないでください。また、タコ足配線はしないでください。火災感電の原因となります。

■ACアダプターのコードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると、コードを傷め、火災・感電の原因となります。

■本器の上に水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災･感電の原因となります。

■ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

■万一、金属片や水などが本器の内部に入った場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。そして、お買い上げの販売店までご連絡ください。そのまま使用すると火災･感電の原因となります。

■万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常があるときは使用しないでください。異常状態のまま使用すると、火災･感電の原因となります。
すぐにACアダプターをコンセントから抜いてください。そして、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■本器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

■本器を分解しないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。

■ACアダプターは、必ず付属のものをご使用ください。

■使用されないときは、安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いておいてください。

■落雷の恐れがある場合は、すみやかに本機の録画を停止させ、コンセントから
ACアダプターを抜いてください。
（停電時のブレーカーの入切りによる突入電流が原因で機器が故障する場合があります。

警告

■キャビネットは絶対に開けないでください。
感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は
販売店にご依頼ください。

■本器を改造しないでください。
火災・感電・けがの原因となります。

注意

■ACアダプターをコンセントから抜くときは、
コードを引っ張らないでください。
コードを引っ張ると、コードが芯線の露出
または断線などで傷つき、火災・感電の原因
となることがあります。

■ぐらついた台の上や傾いたところなど、
不安定な場所に置かないでください。
製品の重さに十分耐える場所に設置して
ください。落ちたり倒れたりして、けが
などの原因となることがあります。

■本器を移動させる場合は、ACアダプターを
コンセントから抜き、本器から外して行っ
てださい。
必ず録画停止の状態で、電源OFF
モードにした状態で、ACアダプタ
をコンセントから抜いて下さい。

■湿気やほこりの多い場所に置かないで
ください。火災・感電の原因となることが
あります。

■重いものを置かない
・本器に乗らないでください。特に、小さい
お子様のいるご家庭ではご注意ください。
・本器の上に重いものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり、落下して、
けがの原因となることがあります。

■本器の通風孔をふさがない
・内部に熱がこもり、火災の原因となること
があります。
・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、
布団の上に置くことは厳禁です。

■３年に一度くらいは本器の内部の清掃を
販売店に依頼する
・内部にほこりがたまったまま、長い間掃除を
しないと火災や故障の原因となることがあり
ます。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行
うと、より効果的です。なお、内部掃除費用
については、販売店にご相談ください。

1.導入

1－1　出荷時設定

1）出荷時の設定（カメラ4台接続で約1ヶ月間録画できるよう設定しております。）
- ・パスワード　　　　　　：メニュー時のみ「オン」初期値「111111（1×6回）」
- ・録画　　　　　　　　　：マニュアル録画設定
- ・モーション感知録画　：「オフ」
- ・録画設定　フレーム数：4CH　各5fps
- 　　　　　　画質　　　：標準
- ・自動録画開始時間　　：1分
- ・音声設定　　　　　　：「オフ」
- ・ハードディスク上書き：「Yes（オン）」

1－2　設置場所の確認（設置に関する注意事項）

本製品のハードディスクは内蔵型です。設置場所や設置環境など、
下記項目をよくお読みになり、正しくお使いください。正しくお使いにならないと
動作しなかったり、故障の原因になりますので、十分ご注意ください。

■使用環境
温度：0℃～40℃　/　湿度：90%以下

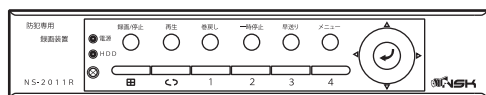
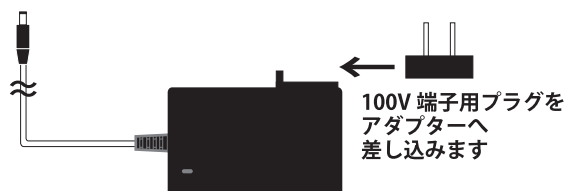
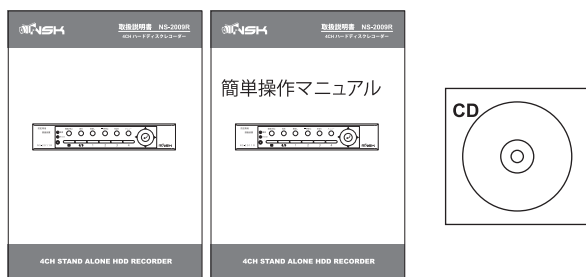
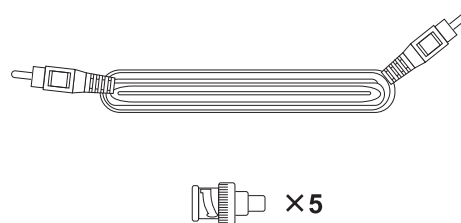
■結露
急激な温度変化が生じる場所、湿度の高い場所には設置しないで下さい。
温度差のある場所へ移動させる場合は、周囲の温度に本体が適応するまで電源を
入れないで下さい。

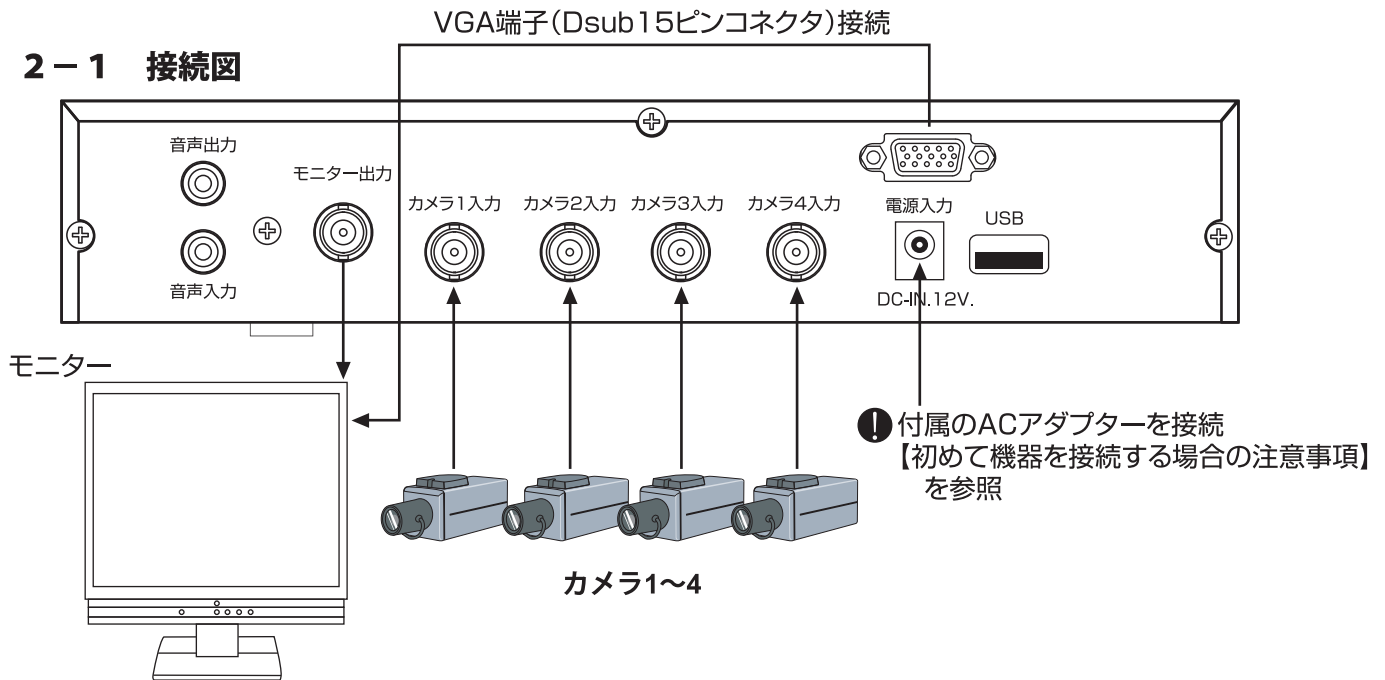
■設置
・磁気、静電気の発生する場所には設定をしないで下さい。特にハードディスク
レコーダー（他社製品を含む）を積み重ねて設置すると、相互の磁気の影響で、
機器が誤作動する恐れがありますので、できるだけ（1m以上）機器を離して設置
してください。
・有線放送チューナー、マイク・アンプなどの放送機器からも1m以上離して設置
してください。
・インバーター内蔵あるいは、大容量のモーターを搭載した機器（電動シャッター、
エレベーター等）と同じ回路の電源を使用した場合、機器からの電源ノイズが
原因で本製品が誤作動する場合があります。その場合は、異なる電源回路（異なる
ブレーカー）から電源を取るようにして下さい。
・本製品に振動、衝撃を与えないでください。またそのような環境でお使いに
ならないでください。
・水平な位置に設置してください。縦置も厳禁です。
・本製品の天井面、底面には通気穴がありますので、塞がないように設置して
ください。

1－3　特徴

■モーションディテクタを内蔵していますので、映像変化時のみの録画が可能です。
■モニター時は各カメラ30フレーム/秒、最大120フレーム/秒でモニターが可能です。
■録画時は最大60フレーム/秒（1カメラ最大30フレーム/秒）が可能です。
■オート録画機能で、停電復帰後、自動的に録画を開始します。
■スケジュール録画で、指定した時間のみ録画可能です。
■Motion JPEG準拠の圧縮方式を採用していますので、高画質で保存できます。
■シーケンシャル機能や、検索機能を搭載しています。
■設置場所をとらないコンパクト設計です。
■BNC出力とVGA出力から、それぞれ同時映像出力が可能です。
（TV、PCモニターとの接続ができます。）

1－4　箱の中身を確認しましょう

■箱を開けましたら、次の付属品がそろっているか確認してください。

2. 接続

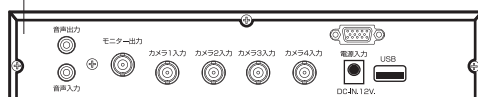
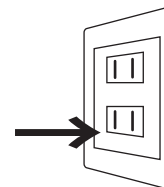
2－1　接続図

2－2　接続方法

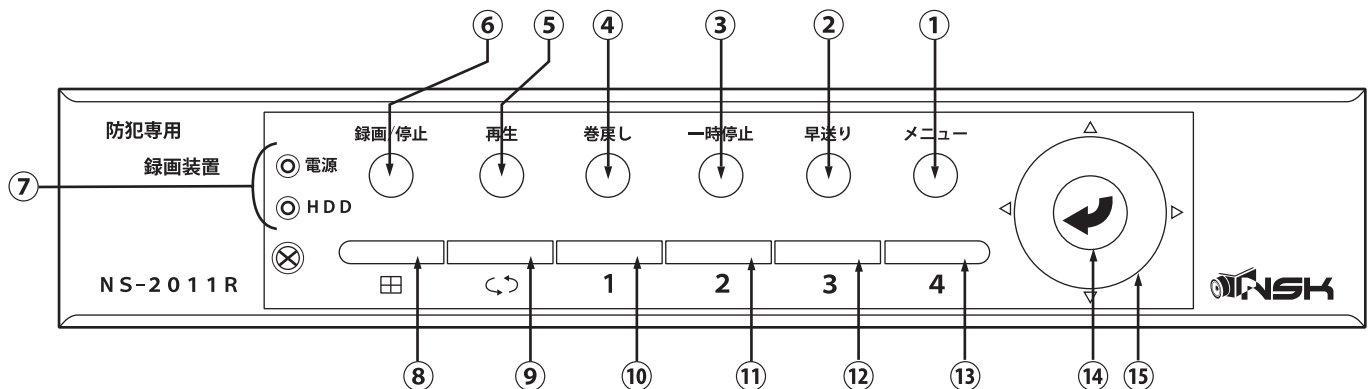
① カメラ1～4に、カメラの映像ケーブルを接続します。(BNCコネクター接続)
弊社製DIYeyeシリーズカメラを接続する場合は、付属のBNC/RCA変換コネクタを
ご使用ください。

② モニター出力(またはVGA端子)から、テレビモニターの映像入力端子へ接続します。
テレビ～モニター出力(BNCコネクタ)/　PCモニター～VGA出力(Dsub15ピンコネクタ)

③ 全ての接続が完了した後、付属のACアダプターのACプラグを家庭用AC100Vコンセントに
差し込んだ後、機器の電源ソケットにプラグを挿入してください。(下図参照)

初めて機器を設置する場合の注意事項

本製品を 100V コンセントに接続する場合は、まず最初に
① 付属の AC アダプターを家庭用 100V コンセントに挿入した後、
② 機器背面の DC ソケットに AC アダプターのプラグを挿入して下さい。

3. 構成

3－1　フロントパネル

①　メニューボタン……メニュー画面を開き、設定を行う際に使用します。また、メニュー画面から戻る場合にも、使用します。

②　早送りボタン………再生中に早送りをする際に使用します。早送りボタンを押す毎に、3段階で（▶▶～▶▶▶▶とモニター左下にアイコンが表示され）速度切換が可能です。

③　一時停止ボタン……再生中に一時停止をする際に使用します。またバックアップファイルを作成する際にも、保存したい画面を探す際に使用します。（P16～参照）

④　巻き戻しボタン……再生中に巻き戻しをする際に使用します。巻き戻しボタンを押す毎に、3段階で（◀◀～◀◀◀◀とモニター左下にアイコンが表示され）速度切換が可能です。

⑤　再生ボタン……………再生時間の検索画面を表示します。また、設定された日時で再生を開始します。

⑥　録画/停止ボタン…マニュアル録画時に、録画開始/停止を行う際に使用します。
※連続録画設定時は、録画停止はできません。
（パスワード入力画面が表示されるように設定できます。出荷時は表示されません。）
また、再生中に再生を停止する際にも使用します。

⑦　電源 LED……………電源ランプです。電源ONの時に緑色のLEDが点灯します。
HDD LED…………………ハードディスク動作ランプです。録画中に黄色のLEDが点滅します。

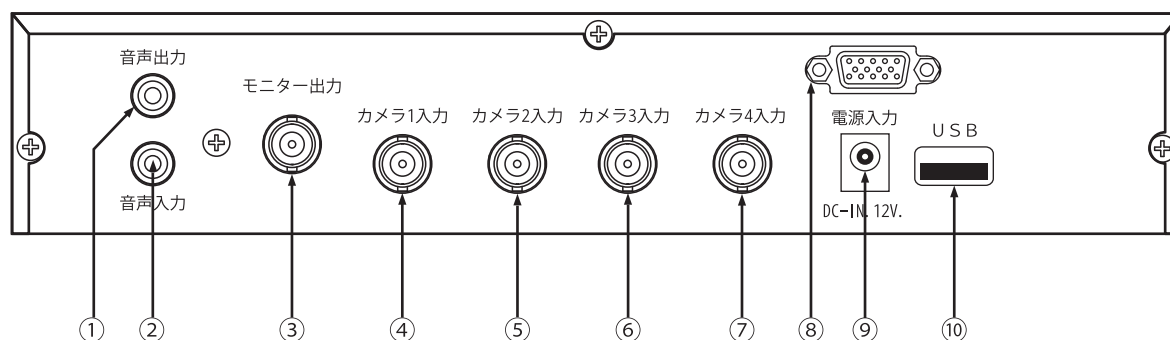
⑧　4画面表示ボタン…1画面表示時に、4画面表示へ戻します。

⑨　画面自動切換表示ボタン……使用しているチャンネルを、1画面表示で順に切り替えて表示します。切換時間は、1秒～10秒の間で設定できます。（P14参照）［⟲ ボタン］を押すと切換表示を開始します。切換表示時は、画面下部に「⊗」マークが表示されます。

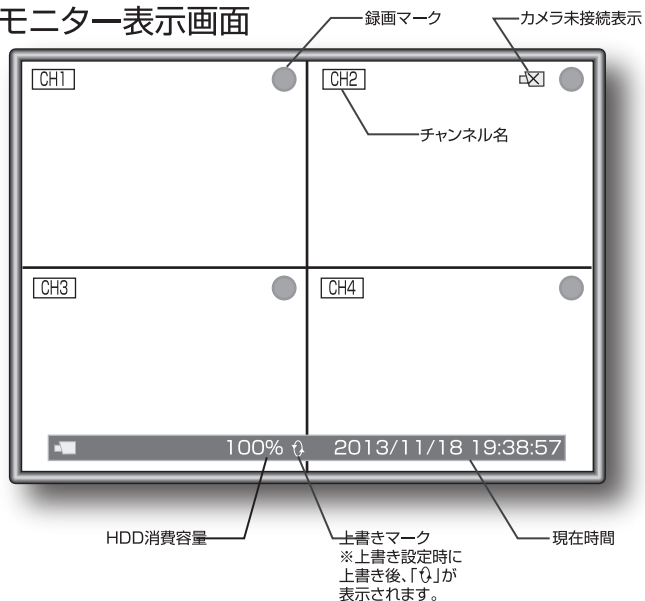
⑩～⑬　CH表示ボタン…ボタンの数字のチャンネルを、1画面表示します。

⑭　決定ボタン……………メニュー画面などで、項目の選択決定や、設定値の変更（数値を進める）をする際に使用します。

⑮　選択ボタン……………「▲/▼/◀/▶（上下左右）」にカーソルを移動させます。また、「◀/▶」ボタンは、設定値を変更する際にも使用します。

３－２　バックパネル

①	音声出力	スピーカー、テレビモニターの音声入力端子など、音声出力機器と接続します。
②	音声入力	カメラの音声出力端子や、外部マイクなどの録音機器と接続します。
③	モニター出力	テレビモニターなどへ、映像ケーブルで接続します。
④	カメラ1入力	カメラ1の映像ケーブルを接続します。
⑤	カメラ2入力	カメラ2の映像ケーブルを接続します。
⑥	カメラ3入力	カメラ3の映像ケーブルを接続します。
⑦	カメラ4入力	カメラ4の映像ケーブルを接続します。
⑧	VGA出力	VGA入力端子のあるPCモニターと接続します。
⑨	電源入力端子	付属のACアダプターを接続します。
⑩	USBコネクタ	バックアップファイルを作成する際、USBフラッシュメモリーを挿入します。

4−1 モニター表示及び録画状況

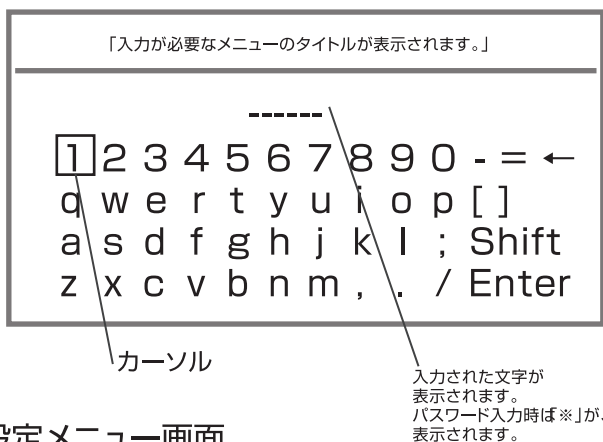
モニター表示画面

■モニター表示
・通常は、ライブ映像が表示されています。
・画面下にはステータスバーが表示され、
HDD使用量が%表示されます。(上書き時は100%表示)
また時間は、現在時間が表示されます。
・録画中は、「●」マークが表示され続けます。

①マニュアル録画時に[録画ボタン]を押すと、
メニュー設定で設定した録画有効カメラのチャンネルに
「●」マークが表示され、録画を開始します。

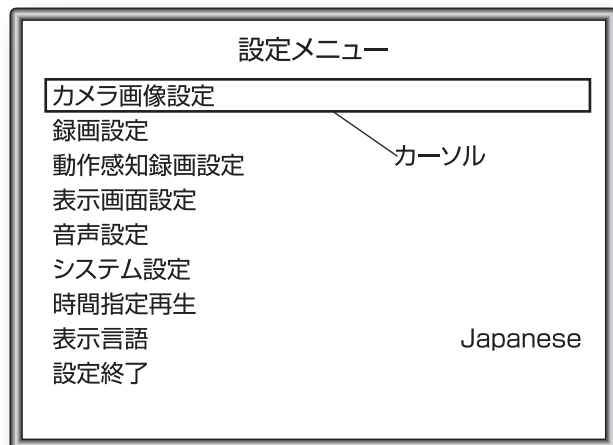
②録画を停止する場合、[録画/停止ボタン]を押すと、
「●」マークが消え、録画が停止します。

※モーション録画時は、モーション反応時のみ「」
マークが表示され、その間を録画します。
※スケジュール録画時は、スケジュールを入れた時間
のみ録画します。
※モーション録画/スケジュール録画中は、録画停止
できません。

4−2 メイン設定メニュー操作

パスワード入力画面

■[メニューボタン]を押すとパスワード入力画面が
表示されます。
※録画中でも設定メニューは操作できます。

■入力画面
・文字や数字を入力する画面です。パスワード、
カメラ名を入力する際に表示されます。
・カーソルを、[▲/▼/◀/▶/ボタン]で移動させ、
[↵ボタン]で決定します。
・初期パスワードは「111111(1×6回)」です。
・入力が完了したら、「Enter」へカーソルを移動させ、
[↵ボタン]を押し決定します。
※「←」は入力した文字を消し、一字戻ります。
「Shift」は大文字と別の記号を選択できます。

設定メニュー画面

・パスワードを入力すると、「設定メニュー画面」が
表示示されます。
・[▲/▼ボタン]でカーソルを移動します。
・[↵ボタン]で、各項目を設定します。
・[メニューボタン]で、前メニューに戻ります。
また、設定メニューを終了します。

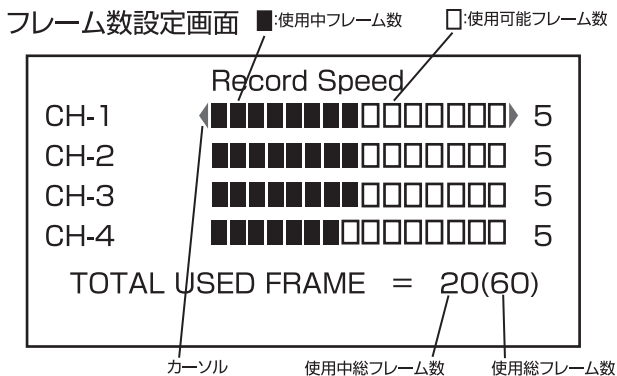
注意)設定を変更し、設定メニューを終了する場合は、
必ず「設定終了」画面で、「設定変更してメニュー終了」
を選択し、[↵ボタン]で決定してください。
決定しないと、設定の変更は反映されません。
※P15参照

4−3　カメラ映像設定

■この項目では、使用するカメラのカメラ名称、映像表示の 「オン/オフ」、個々のカメラ映像の微調整ができます。
1)「CH」では、[◀/▶ ボタン」で設定するチャンネルを選択します。
「カメラタイトル」では、モニターに表示されるカメラの名称を最大6文字「大小英字/数字/記号」から選択できます。(P10　入力画面参照)
2)「カメラ画面表示」では、ライブ映像をモニターに表示するための「オン/オフ」が選択できます。
3) カメラ映像の明るさ「明るさ /コントラスト /色あい /彩度」を設定できます。
設定する項目へカーソルを移動させ、[◀/▶ボタン]でバーのスライドを移動させて設定します。

4−4　録画設定

■この項目では、各種録画に関する詳細設定ができます。
1)「Record Speed」では、1秒間に何フレーム録画するかを設定します。
※フレーム数が高いほど滑らかな映像で録画できますが、録画保存時間が短くなります。
カーソルを移動させ[↵ボタン]でこの設定を選択すると、次画面へ移動します。

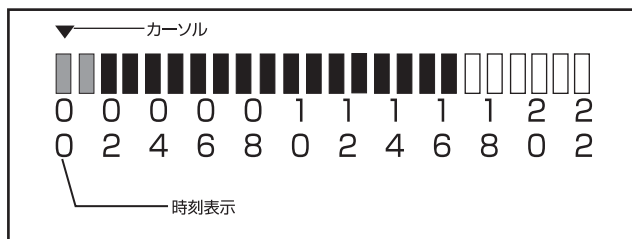
フレーム数設定画面

・チャンネル毎にフレーム数を0～30まで設定できます。
録画機の使用総フレーム数は「60」が上限となっており、各チャンネルに振り分けられます。
カメラ4台を使用した場合、各カメラの最大フレーム数は、「15」となり、カメラ毎にフレーム数に差をつける設定ができます。

例1:左の図の場合、使用中総フレーム数は58であるため、1～4チャンネルのどれかに、あと2フレームを加算できます。
例2:3,4チャンネルのフレーム数を「0」にすると、1,2チャンネルはどちらも30フレームで録画できます。

2)「録画画質」では、録画映像の画質を調整します。「低画質/標準/高画質」の3段階に設定できます。この設定は、全チャンネルに反映されます。カーソルを移動させ、[↵ボタン]または、[◀/▶ボタン]で選択してください。

3)「録画継続時間」は、動作感知反応が起きた際の録画時間を指定します。
5秒～30秒の間で指定できます。操作は、カーソルを移動させ、[◀/▶ボタン]で数値を選択してください。

4)「録画スケジュール」ではスケジュール録画の時間と種類について設定できます。

スケジュール設定画面

■:(グレー)録画しない(マニュアル録画)
■:(赤)タイマー録画
□:(緑)動作感知

・操作方法は、カーソルを[◀ /▶ ボタン]で移動させ、[↵ボタン]で切り替えます。

例1:毎日連続で録画するが、昼12時～14時だけは録画を全くしない

0 0 0 0 0 1 1 1 1 1 2 2
0 2 4 6 8 0 2 4 6 8 0 2

※動作感知録画では、(P14)「自動録画機能」を「オフ」に設定してください。

例2:朝8時～15時まで連続録画をして、夜間は動作感知録画をする場合

0 0 0 0 0 1 1 1 1 1 2 2
0 2 4 6 8 0 2 4 6 8 0 2

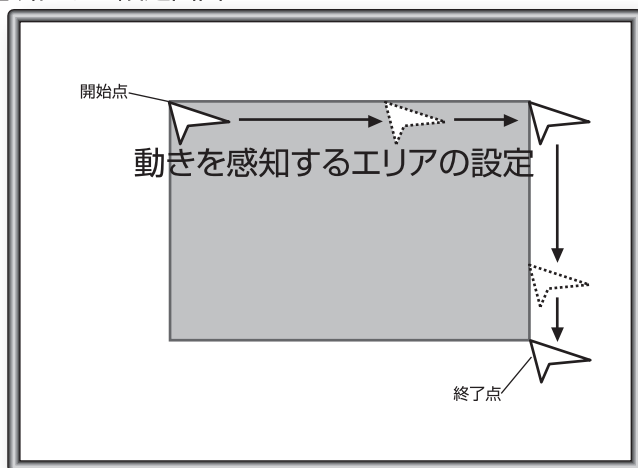
※動作感知録画は、画像に動きがあったとき(動作反応時)のみ録画する機能です。
動作反応がない間は、録画しません。
反応があった瞬間から、設定した秒間録画します。

4−5　動作感知録画設定

■この項目では動作感知録画の、動作センサー感度、感知エリアについて設定できます。
1)「CH」では、動作感知録画設定行うチャンネルを[◀/▶ボタン]で選択できます。
選択した後、[▼ボタン]で個々の選択項目へカーソルを移動します。

2)「動作センサー感度」では、動きを検知する際の感度を設定します。「オフ/1(高)〜4(低)」の範囲を選択してください。感度が高いほど小さな動きを検知します。
※「オフ」を指定すると、モーション録画を行いません。

3)「動きを感知するエリアの設定」では、別画面にて行います。動作を感知したいエリアを設定できます。

感知エリア設定画面

・画面上に設定チャンネル映像が表示され、画面左上に矢印カーソルが表示されます。
・矢印カーソルは、[▲/▼/◀/▶/ボタン]で操作します。
①選択したい範囲の左上部分に矢印カーソルを移動させます。その後[↵ボタン]を1回押します。

②まず右方向へ矢印カーソルを移動させます。次に下方向へ矢印カーソルを移動させます。移動中に青色のエリアが広がってゆきます。このエリアが感知エリアとなります。
※左下から右上への選択はできません。

③範囲の右下で[↵ボタン]でエリアを決定します。

④[メニューボタン]を押し、設定画面に戻ります。

4−6　表示画面設定

■この項目では、モニターの表示方法について設定できます。
1)「画面の仕切線」では、表示時に各画面を区切るラインの表示を「オン/オフ」設定できます。

2)「画面表示位置の調整」では、モニターに表示される画面の表示位置を調整できます。
この項目を選択し、[▲/▼/◀/▶/ボタン]で表示位置を移動させ調整します。

4−7　音声設定

■この項目では、録画音声について設定できます。(※マイク搭載カメラや音声スピーカー機器使用時のみ設定します。)
1)「音声録音」では、録画と同時に録音をするかどうか「オン/オフ」設定できます。
また「ミュート」では音声の出力を「オン/オフ」設定できます。

2)「入力/出力ボリューム調整」では、入出力音量を調整できます。[◀/▶ボタン]で大小を設定します。

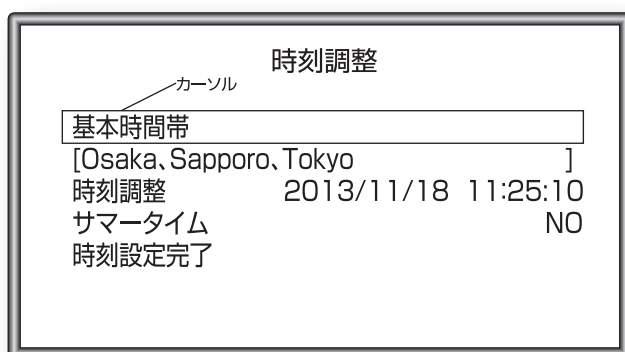
4−8　システム設定

■この項目では、録画機のシステムについて設定できます。
1)「ハードディスク設定」では、「自動上書き録画機能」の「オン(Yes)/オフ(No)」を選択できます。
「オン(Yes)」の場合、HDD内が100%使用状態になった際に、一番古いデータから上書きをします。
「オフ(No)」の場合は、HDD内が100%使用状態になった際に、録画を停止します。
※上書き状態になると、モニター表示は100%のままとなります。

2)「記録データー消去」は、いままで記録したデータを全て消去し、HDD内の使用量を0%にします。
映像は全て消去されますので、ご注意ください。
操作は選択した後、パスワードを入力して実行してください。
・HDD情報として、搭載されているHDDの全体容量、使用中の容量を確認することができます。

3)「パスワードの変更」では、初期設定のパスワードから任意のパスワードに変更できます。
※パスワードは、メニュー画面を表示する際や、録画を停止する際に使用します。
別メニュー画面で、パスワード入力の必要/不必要が設定できます。 (P14参照)
・この項目を選択すると、現在のパスワードを入力する画面が表示されます。
パスワードは、初期設定の場合「111111」(1を6個)となっています。
・現在のパスワードを入力すると、新しいパスワードの入力画面が表示されます。
この画面に、新しく設定したいパスワードを入力します。
パスワードに使用できる文字は、「大小英字/数字/各種記号」が指定できます。

4)「時刻調整」では、録画装置の時刻を設定することが出来ます。
※現在の時間に調整済の状態で出荷いたしますが、1ヶ月に数秒時間がずれてきますので、
必要時に下記画面にて調整してください。

時刻調整画面

・時計の調整画面に入ると、現在時刻が表示されます。
・「基本時間帯」は右図「Osaka～」で使用します。
・次にカーソルを「時刻調整」へ移動します。
「↵ボタン」を押すと、時刻に「◆」マークが
表示され表示時刻が停止します。
・カーソルを[◀/▶ボタン]で数値を変更したい
場所まで移動させます。
・数値は[▲/▼ボタン][↵ボタン]で進められます。
数値を動かしたら、[メニューボタン]を押します。
「◆」が消えます。
・カーソルを「時刻設定完了」へ移動させ、[↵ボタン]
を押します。その後、[メニューボタン]で戻ります。
※「サマータイム」は「NO」のままで使用します。

5)「イベントリスト」では、録画装置を操作した履歴が一覧表示されます。

・表示例)
「001 10/10/01 14:54:26 POWER OFF」
(№. 操作日時 操作内容) と表示されます。

・履歴表示(4種類)
REC START(録画開始) / REC STOP(録画終了)
POWER ON(電源入) / POWER OFF(電源切)

※録画リストは、最新のデータが「№.001」(若い番号)で順次登録されます。

6)「アップグレード」は必要時にHPなどでご案内いたします。
普段は使用しません。

7)「レコーダー設定」では、下記の項について設定できます。
カーソルを[▼ボタン」で下に移動させ、各項目を変更します。

①VGA Setup　VGA端子で接続した場合の解像度を設定できます。
モニターに合わせて数値を選択してください。
「1280×1024 / 1024×768 / 800×600」から選択できます。
[◀ / ▶ボタン]で数値を選択します。
その後、[▼ボタン]で「(時刻)設定完了]を選択すると画面に設定が反映されます。
※誤表記ですが、設定完了の項目です。

②画面切換表示時間　1CH～4CHを順に切換ながら1画面表示します。(P8　⑨参照)
その切り替わる時間を「1秒～10秒」の間で設定できます。
カーソルを移動させ、[◀/ ▶ボタン]で数字を選択します。

③自動録画機能　録画停止時に自動的に録画を開始するまでの時間を、
「1分～9分」の間で設定できます。
「オフ」に設定すると、自動録画を行いません。
カーソルを移動させ、[◀/ ▶ボタン]で数字を選択します。

④メニュー表示パスワード　メニュー画面を開く際にパスワード入力が必要かどうか、
[↵ボタン]で「オン/オフ」を設定します。

⑤録画停止パスワード　録画を停止する際にパスワード入力が必要かどうか、
[↵ボタン]で「オン/オフ」を設定します。
※④⑤について、パスワードを「オン」に設定すると、その都度入力が必要となります。

⑥Camera Name Hide　各画面のチャンネル名表示(1～4CH)を表示させないよう、
[↵ ボタン]で「オン/オフ」の設定ができます。表示させる場合は、
「オフ」に指定してください。

⑦LOSS　ALARM　使用しません。「オフ」設定で使用してください。

⑧録画継続時間　使用しません。「オフ」設定で使用してください。

⑨Video Format　「NTSC」で使用します。
※画面が上下に流れる場合はこの部分が「PAL」になっている場合があります。
そうなってしまった場合には、販売店などへお問合せください。

4−9　時間指定再生

■この項目では、保存された録画データを検索し、再生することができます。

検索画面

■画面説明

・「開始時間」は保存されているデータの一番古い時間を表示しています。
・「最終時間」は保存されているデータの一番新しい時間を表示しています。
※この間のデータのみ検索できます。
・「再生開始時間」を設定し、再生します。

■検索手順

①検索画面を開きます。
②[↵ボタン]で「▲▼」マークを表示させせます。
③「▲▼」マークの位置の数字を、再生開始時間に設定します。
[◀/▶ボタン]で「▲▼」マークを移動させ、
[▲/▼ボタン]で数字を進めます。
④再生開始時間が表示できたら、
[メニューボタン]を一度押した後、左下の「検索」へカーソルを移動させ、[↵ボタン]を押すと、録画映像が再生されます。

※再生中に、本体前面の[早送り /巻き戻し /一時停止ボタン]で映像を操作できます。
[録画/停止ボタン]で再生映像を停止すると、ライブ画面へ戻ります。

4−10　表示言語

■この項目では、表示される言語を指定できます。
※通常、「Japanese(日本語)」で出荷されます。必要に応じて、各国語に変更してご使用ください。

4−11　設定終了

■この項目では、各種設定画面で設定した内容を保存し反映させます。
※この画面は、各種設定画面で「メニューボタン」を押した場合にも表示されます。

設定終了画面

・「設定変更してメニュー終了」
設定変更を保存し反映させます。

・「設定変更しないでメニュー終了」
設定変更を保存せず、終了します。
この直前の設定操作は反映されません。

・「工場出荷時設定に戻す」
※基本的に選択しないでください。
時間や、録画設定、言語などが初期値に戻ります。

5−1バックアップファイルの作成

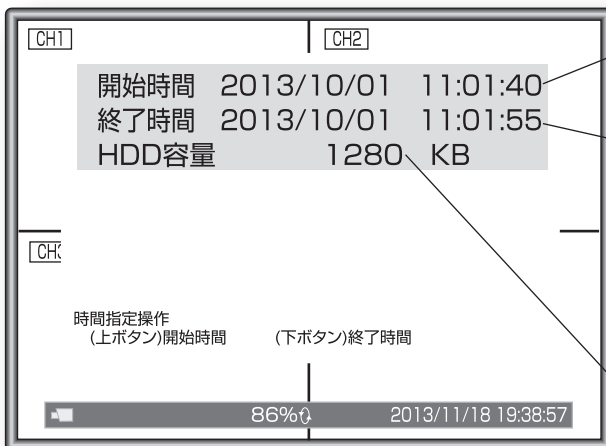
■この項目では、バックアップデータの作成、及び保存の手順を説明します。

※バックアップ用USBフラッシュメモリー、メーカーや品番によっては対応しない品もありますので、
付属のUSBメモリーをお使いください。
※付属のUSBメモリーは、フォーマットを行わずにご使用ください。

■以下は、下記の　例1)の条件でバックアップデータを作成する手順を説明します。

例1)「2013/10/01　11:01:40」から、同日の「2013/10/01　11:01:55」までの間、
15秒間の映像のバックアップデータを作成します。
※例としての表示のため、録画容量や時間は異なる場合があります。
実際行う場合は、任意の時間にて行ってください。

■作成手順
予め、P15 の「検索」を参照して、例1)の時間直前の「11:01:20」から再生できるよう操作しておいてください。
検索を完了させ、再生します。再生途中に、バックアップデータ作成の操作を行います。
※実際の操作時も、バックアップしたい時間を明確にしておいてください。

再生中画面

バックアップ画面

①しばらく再生し、再生中の録画映像が「11:01:40」になった時点で[▲ボタン]を押します。
このときに「バックアップ開始時間」が設定されます。

②同様に、録画映像が「11:01:55」になった時点で[▼ボタン]を押します。
このときに「バックアップ終了時間」が設定されます。

※開始時間〜終了時間の間は、「再生/早送り」で時間を進められます。
数十分後を終了時間にする場合は、その時間まで早送りで進めてください。

③開始時間と終了時間が設定された時点で、バックアップデータの容量が自動的に表示されます。
容量を確認したら、[↵ボタン]で次の画面に進みます。
※録画設定を反映して計算されます。

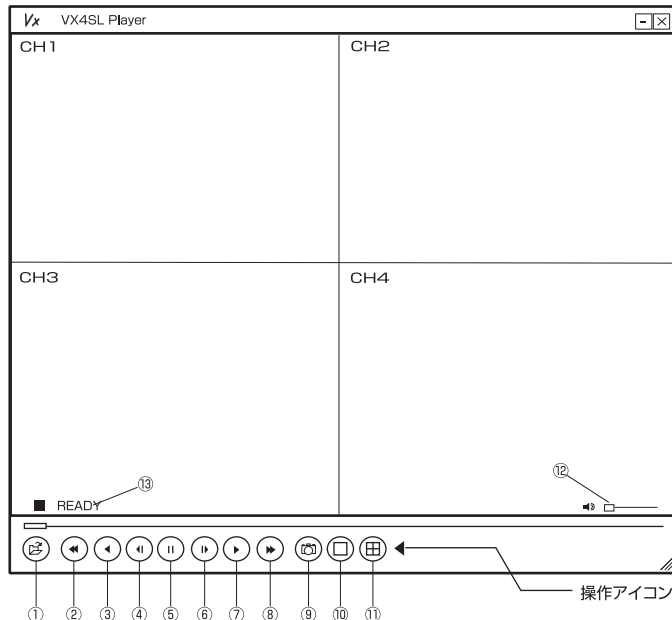
④USBバックアップ画面が表示されると、自動的にUSBフラッシュメモリー内の空き容量の自動計算をはじめます。
空き容量に問題がなければ、「Press [SELECT] to copy」と表示されます。

⑤[↵ボタン]を押すと、バックアップが開始されます。
「Complete」の表示が現れたら、バックアップは完了です。
[メニューボタン]でライブ画面に戻ります。
※30分のバックアップに同じ時間(30分程)かかります。
録画環境によって、作成時間は変動します。

※1 バックアップファイル名の「10131910.VVF」は「10月13日19時10分の.VVF拡張子ファイル」という意味です。

5−2　バックアップファイルの再生

■この項目では、USBフラッシュメモリーに作成したバックアップファイルを、パソコン(以下PC)上で
　再生する手順を説明します。
　専用クライアントソフトを、PC上にインストールしてください。

クライアントソフト画面

■インストール手順
・付属のCD-ROMをパソコンに入れ、ディスクを開きます。
・「Vx4SL Player」というアイコンを、デスクトップへコピーします。
※アイコンの移動のみで準備は完了します。

・アイコンをダブルクリックすると、ソフトが起動します。
※対応OS:Windows XP/Vista/7

■再生の準備
・USBフラッシュメモリーをPCに挿入します。
・メモリー内に、「〜.VVF」ファイルがあることを確認してください。

■基本操作は、画面下部の「操作アイコン」で行います。
各種アイコンについては下記を参照してください。

① ファイルを開く ………… バックアップデータを開きます。
② 巻き戻し ………… 再生中の映像データを巻き戻します。
③ 先頭に戻る ………… 再生中の映像データの先頭に戻ります。
④ 1フレーム戻し ………… 一時停止状態で、1フレームずつ戻ります。
⑤ 一時停止 ………… 再生中の映像データを、一時停止します。
⑥ 1フレーム送り ………… 一時停止状態で、1フレームずつ進みます。
⑦ 再生 ………… 映像データを再生します。
⑧ 早送り ………… 再生中の映像データを早送りします。
⑨ 静止画保存 ………… ボタンを押した瞬間の画面を、静止画として保存します。
※保存先フォルダは「C:\Vxcapture」という名称で自動作成されます。
⑩ 1画面表示 ………… 4画面表示から、各カメラ1画面表示に変更します。
⑪ 4画面表示 ………… 1画面表示から、4画面表示に変更します。
⑫ ボリューム ………… 音量を調整します。
⑬ 状態表示 ………… 再生や、一時停止など再生状態を表示します。

■捕捉画面
・上記画面上で右クリックをすると、プロパティ画面が表示されます。
　その中で使用するいくつかの項目を説明します。

1) Export ………… AVI形式ファイルを作成します。エクスポート画面で作成したいファイルを選択し、圧縮プログラムを選択して実行します。AVIデータは、チャンネル毎に作成できます。
2) Full Screen ………… クライアントソフト画面を全画面表示します。操作アイコンは表示されません。左クリックでプロパティ画面を表示して戻します。
3) Maximize ………… クライアントソフト画面を最大画面で表示します。操作アイコンは表示されます。右クリックで、プロパティ画面を表示し、「4)Aspect Ratio」を選択し、戻します。
4) Aspect Ratio ………… 画面の縦横比率を設定します。また、「3)Maximaize」状態から戻ります。
5) Opcion ………… クライアントソフトの通常表示設定や、静止画保存先の確認などができます。

■ファイルの再生
・P17 の操作アイコンを使って、バックアップファイルを再生します。
下記手順を参考に操作してください。

①P17 「再生の準備」を参照し、USBフラッシュメモリーをPCに挿入してください。
そして、クライアントソフトをインストールし、起動させておきます。

②「操作アイコン」の「①ファイルを開く」を押し、データの存在するファイルを開きます。
※USBフラッシュメモリー内のデータをデスクトップへ移動しても、データを選択すれば再生できます。

③再生したいデータを選択して「開く」ボタンをクリックし、再生データを決定します。

④決定すると、すぐに再生が始まります。

■静止画の作成
・P17の操作アイコン⑨「静止画保存ボタン」を押すと、押した瞬間の静止画が保存されます。
※保存先フォルダ「C:¥Vxcapture」が自動的に作成され、その中に保存されます。

保存データ名：「20101014-115259.bmp」（データの　年月日-時分秒.ビットマップイメージ）
※表示されていた状態(4画面/1画面)がそのまま1枚の画像として保存されます。

6.トラブルシューティング　Q&A

■トラブルシューティング

症状	対処	参照ページ
フリーズして 操作できなくなった	電源プラグを一度抜き、もう一度差し込んで再起動をして ください。	P7 接続図
録画されない	フロントパネルの、「HDDランプ」が点滅しているか確認 してください。点滅していなければ、[録画/停止ボタン]を 押してください。操作リストの「録画開始」を確認 してださい。	P13 録画リスト
モニターの映像が 青い表示になった	ビデオロスアイコンが表示されている場合、カメラと録画機の 接続が途切れています。接続と、カメラ側の稼動を確認して ください。	P10 録画状況の 表示
パスワードを 紛失した	販売店までお問い合わせ下さい。現品をメーカーまでお送り 頂いての修理対応(有償修理)となります。	P14 パスワード
時間がずれる	表示時間は、数ヶ月で若干のずれが生じます。メニュー画面で 調整を行ってください。	P13 時間調整

■Q&A

目的	操作	参照ページ
録画する時間を 指定したい	スケジュール録画設定で、録画を実行する時間を設定します。	P11 スケジュール
訪問者があった時 だけ録画したい	画面に動きがあった時にのみ録画する設定が、動作感知録画 設定です。この録画方法に設定してください。	P12 動作感知録画
夜間は録画したく ない	スケジュール録画設定で、録画をしない時間を設定します。 その間、電源は入ったままになりますが、録画は実行されません。	P11 スケジュール
音も録音したい	マイク機能付のカメラを接続してください。音声入力端子に 接続し、音声設定をおこなってください。	接続:P7 設定:P12
録画を途中で、 止めたい	①マニュアル録画時は、[録画/停止ボタン]で録画を停止 　できます。 ②連続録画時は停止できません。スケジュール設定で、 　今の時間を「録画しない」に設定してから、 　[録画/停止ボタン]を押してください。	①:P8 ②:P11、8
電源を入り切り したい	録画装置は常時電源が入っている環境が望ましいため、 なるべく入り切りは行わないでください。 もし電源を切る場合には、録画を停止してからACプラグを 抜いてください。	P7 接続図

７.仕様及び録画時間

■仕様書

総合仕様	4CHスタンダードデジタルレコーダーNS-2011R
映像入力	4CH　1.0vp-p /75Ω(BNC)
映像出力	1CH　1.0vp-p /75Ω(BNC)
音声入力 /出力	1CH入力 /1CH出力
VGAサポート	800×600 /1024×768 /1280×1024
モニターフレーム	120フレーム秒(各カメラ30フレーム/秒)
録画フレーム	最大60フレーム/秒
録画モード	マルチプレクサーモード(単一)
モニター解像度	720×480
録画解像度	640×224
画像圧縮	MJPEG
対応HDD	SATA500GB本体内蔵型
	最大1TBまで増設可能
録画モード	マニュアル録画 /動作感知録画 /スケジュール録画
モーション	各カメラ毎に設定可/感度1～4段階
検索	日付時間 /操作履歴によるリストよりサーチ
バックアップ	USBフラッシュメモリー
電源	DC12V
消費電力	最大3A
使用条件	温度0℃～40℃
外形寸法	幅200mm×高さ40mm×奥行き250mm
重量	1.1kg(HDD無し)

※仕様は改良などのため予告なく変更する場合があります。ご了承ください。
※このビデオレコーダーは映像を記録するためのもので、盗難防止装置ではありません。
万一発生した事故損害等については責任を負いかねますのでご了承ください。

■録画時間目安表

HDD		数値(時間)		
画　質		高	標準	低
フレームレート(fps)	60fps	77	102	272
	30fps	179	272	377
	15fps	360	420	582
	8fps	731	1024	1347
	1fps	3200	3657	4267

※上記表はあくまでも参考時間です。使用するカメラ、録画環境により
大きく録画時間が変動しますので、ご了承ください。

＊　保証規定　＊

1) 取扱説明書の注意事項に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで、保障期間内に万一故障した場合、無料にて故障箇所を当社所定の方法で修理させていただきますので、お買い上げ販売店に本保証書を添付してご持参ください。
(宅急便等をご利用の際は往復の送料は、お客様のご負担となります。また出張修理及び代替修理は行いません)

2) 本製品の故障またはその使用によって生じた直接、間接の障害(取付け取外しなどにより生じた建物への損傷なども含む)について当社はその責任を負いかねます。
本製品の故障や誤動作､不具合などによって録画やモニターできなかった事による付随的損害の補償については当社又は販売店は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承下さい。

3) 保障期間内でも次のような場合は有料修理になります。
①本保証書のご提示がない場合。
②本保証書に製造番号の記載がない場合。(製造番号はカメラ本体に記載してあります。)
③本保証書に保証期間、販売店名の記入がない場合、又は字句を書き換えられた場合。
④ご購入後の移動時の落下または衝撃等、お客様の取り扱いが適切でない為に生じた故障・損傷の場合
⑤お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造による故障・損傷。
⑥火災･ガス管･塩害･地震･落雷･および風水害･その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因による故障、損傷。
⑦本製品に接続している周辺器機および消耗品に起因する故障、損傷。
⑧説明書に記載する使用方法、および注意に反するお取扱いによって生じた故障、破損。

4) ご不明な点はお買い上げの販売店にご相談いただくか、当社までお問合わせ下さい。

5) 本保証書は、日本国内のみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

☆この保証書は本書に明示した条件のもとで、無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保障期間後の修理については販売店にお問い合わせください。

＊　保証書　＊

型名	NS-2011R			
製造番号		お手数ですが製品の裏面の製造番号を記入願います。		
【お客様記入欄】お名前　　　　　　　　様　TEL　　　（　　　）				
ご住所　〒　　　ー				

【取り扱い販売店名・住所・電話番号】	お願い 本保証書に販売店名、販売年月日が無き時は無効となります。 記入不可能な場合には、お買い上げ年月日を証明できる領収書などを添付してください。

保証期間　お買い上げ日	1年間	日本セキュリティー機器販売株式会社 〒461-0004 名古屋市東区大幸1-10-15 TEL:0570-666-797　FAX:052-726-5297
年　　月　　日より		

故障状態メモ

※ここに、故障の症状や、修理依頼の内容を記載してください。
上記の保証書部分に記載の上、このページを切り取り
本体とあわせ販売店へお送りください。

修理依頼品に付属品をいっしょに返却される場合は、下記にチェック願います。

本体		ACアダプター		ピンコード		変換プラグ（　　個）		
取扱説明書		その他						